

## モンゴル出張報告（静岡県草の根事業支援 2023 年度 第 2 回目）

国際戦略室 内田 一弘

### 1. 出張職員

内田 一弘（国際戦略室） 《同行者》静岡県（4名）、株式会社フソウ（1名）

### 2. 出張目的

本出張は、前回報告（メルマガ6月25日掲載）に続く「静岡県事業の支援業務」の第2回目のモンゴル出張であり、支援業務で計画されたモンゴル国のインフラ業務技術者向け研修会として開催される「広域研修会」での講演を行うことを目的としたものです。

### 3. 出張期間

2023年9月16日（日）から9月24日（日）まで【9日間】

### 4. 訪問機関（または地区）

- ・ドルノゴビ県庁 ・建設都市計画省ドルノゴビ支局 ・チャンダマンイルチ公社
- ・サインシャンド処理場

### 5. 下水道広域研修会

「広域研修会」は、下水道分野において初の全国規模の研修会であり、その概要は次の通りです。

- ・開催場所 : ドルノゴビ県サインシャンド
- ・参加者 : 地方自治体または公共サービス公社（21県）及び建設土地開発省（9支局）  
（会場参加者：120名、オンライン参加者100名）

- ・開催日程及びプログラム（※：オンラン対応）

#### 1日目（2023.9.20）

|       |                   |                       |
|-------|-------------------|-----------------------|
| 10:00 | 主催者挨拶             | ドルノゴビ県知事              |
| 10:10 | 来賓挨拶              | 建設土地開発省大臣、JICA モンゴル代表 |
| 10:20 | モンゴルにおける JICA 事業  | JICA モンゴル             |
| 10:50 | 下水道概論             | 日本下水道事業団              |
| 12:00 | 休憩                |                       |
| 14:00 | 小規模集落の汚水処理施設（浄化槽） | 株式会社フソウ、静岡県           |
| 15:10 | プロジェクト効果と処理場の現状   | チャンダマンイルチ公社           |
| 16:00 | 質疑応答              |                       |
| 16:30 | 閉会                |                       |

#### 2日目（2023.9.21）

|       |                    |               |
|-------|--------------------|---------------|
| 10:00 | 寒冷地での下水処理場の運転管理    | 株式会社データベース（※） |
| 11:10 | 下水道管路の維持管理（管路清掃）   | 須山建設（※）       |
| 12:00 | 休憩                 |               |
| 14:00 | サインシャンド第5小学校（環境教育） | チャンダマンイルチ公社   |
| 15:30 | サインシャンド処理場視察       | チャンダマンイルチ公社   |
| 16:00 | 閉会                 |               |

3日目 (2023.9.22)

|       |              |                           |
|-------|--------------|---------------------------|
| 10:00 | 排水処理技術と新たな問題 | ツァツアル氏 (元大学教授、現下水道アドバイザー) |
| 11:00 | 工場排水の処理      | エルヘンバヤル氏 (モンゴル工科大学教授)     |
| 12:00 | 休憩           |                           |
| 14:00 | 管路更生技術       | 積水化学工業 (※)、静和工業 (※)       |
| 14:40 | 日本版トイレットペーパー | 丸富製紙 (※)                  |
| 15:00 | 講評           | 静岡県                       |
| 15:10 | 閉会挨拶         | チャンダマンイルチ公社               |

質疑応答では、高濃度の界面活性剤やリン排水への対応、処理施設の低温対策、及び日本における下水道広報 (特に子供たちへの環境教育) など、多方面にわたる質問で活発な意見交換の場になりました。

研修会は好評の中で最終日を迎えることが出来ましたが、今後の継続開催に対する強い要望が寄せられ、開催地誘致にも多くの地方自治体から積極的な姿勢が見られています。

**6. 雑感**

さて、この夏は TV ドラマにてモンゴル語を耳にされた方も多かったのではないのでしょうか。実は 6 月出張の帰国フライトで日本の男性俳優と居合わせ、その時からモンゴルを舞台とする放映番組があるのでは? と期待していました。

予想的中し目撃俳優は「ホワイトハッカー役」として出演者に名を連ね、ドラマは放映開始と同時に瞬く間に大人気を博したものとなっています。もちろん、私も録画を繰り返して観るほどのめり込んだ一人です。

ドラマの舞台は架空の国「バ〇カ共和国」、その首都のロケ地は出張で見慣れたウランバートルの国会議事堂前の広場やその周辺です。モンゴルの景色は、人口 150 万人を超える大都会のウランバートルとそこから僅か数キロ離れた地域とは全く異なり変化に富んでいます。

あの TV ドラマに魅了された方は、是非モンゴルを訪問されてはいかがでしょうか? 成田空港から約 5 時間で、悠久の大自然が皆様をお待ちしています。

なお、バ〇カの国民役をたくさんの日本人が演じていますが、全く違和感を受けなかったと思います。このように、モンゴル人と日本人は本当に良く似ていて、街を歩けば、「知人では?」と思う方にしばしば出会えることも確約します。

**写真**

ドルノゴビ県知事



建設土地開発省大臣祝辞（秘書：代読）



セミナー会場（1日目）



日本下水道事業団（内田）



チンギスハーン国際空港 排水施設担当



ツァツアル氏(元教授、下水道アドバイザー)



参加者